

様式第2号(その3)(第7条、第8条、第14条関係)

整備項目表(公園等)

施設の名		
施設の所在地		

1 出入口 (1以上)	(1) 幅員120cm以上		cm		
	(2) 車止め柵の設置(無の場合は、(3)の記入不要)	有	無		
	(3) 車止め柵の間隔90cm程度	適	否		
	(4) 車いす使用者が通過する際に支障となる段	有	無		
	(5) 高低差(無の場合は、(6)の記入不要)	有	無		
	(6) 傾斜路等の構造	ア 幅120cm以上(段を併設する場合90cm以上)		cm	
		イ 勾配8%以下		%	
		ウ 高低差75cm以内ごとに踏幅150cm以上の踊場の設置		cmごと 路幅 cm	
		エ 手すりの設置	有	無	
		オ 粗面又は滑りにくい材料仕上げの表面	適	否	
		カ 他の部分と識別しやすい傾斜路	適	否	
		キ 傾斜路の上端に近接する部分及び踊場に点状ブロック等の敷設	有	無	
	2 園路(1以上)	(1) 幅員120cm以上		cm	
(2) 縦断勾配8%以下			%		
(3) 3%以上の勾配が継続する場合は、50m以内ごとに長さ150cm以上の水平部分の設置		有	無		
(4) 粗面又は滑りにくい材料仕上げの表面		適	否		
(5) 縁石の切下げ箇所(無の場合は、(6)の記入不要)		有	無		
(6) 縁石の切下げの構造		ア 幅員120cm以上		cm	
		イ すりつけ勾配8%以下		%	
		ウ 車いす使用者が通過する際に支障となる段	有	無	
(7) 排水溝に、つえ又は車いすのキャスターが落ち込まない構造の溝ふたの設置		有	無		
(8) 視覚障害者誘導用ブロックの敷設		有	無		
(9) 段の設置(無の場合は、(10)の記入不要)		有	無		
(10) 段の構造		ア 回り段を設置しない	適	否	
		イ 手すりの設置	有	無	
	ウ 粗面又は滑りにくい材料仕上げの表面	適	否		
	エ 高低差250cm以内ごとに踏幅120cm以上の踊場の設置		cmごと 路幅 cm		

		オ 傾斜路を敷設(無の場合は、力の記入不要)	有	無	
	カ 傾斜路等の構造	(ア) 幅90cm以上	cm		
		(イ) 勾配8%以下	%		
		(ウ) 高低差75cm以内ごとに踏幅150cm以上の踊場の設置	cmごと 路幅 cm		
		(エ) 手すりの設置	有	無	
		(オ) 粗面又は滑りにくい材料仕上げの表面	適	否	
		(カ) 他の部分と識別しやすい傾斜路	適	否	
		(キ) 傾斜路の上端に近接する部分及び踊場に点状ブロック等の敷設	有	無	
3 便所	(1) 便所の設置(無の場合は、(2)から(8)まで記入不要)		有	無	
	(2) 車いす使用者用便房の構造	ア 車いす使用者が円滑に利用することができる床面積	cm × cm = cm <sup>2</sup>		
		イ 腰掛便座の設置	有	無	
		ウ 手すりの設置	有	無	
	(3) 車いす使用者用便房及び便所の出入口の幅90cm以上		cm		
	(4) 車いす使用者が円滑に開閉して通過できる戸の構造		適	否	
	(5) 車いす使用者が通過する際に支障となる段		有	無	
	(6) レバー式等の操作が容易な水栓器具を備えた洗面器の設置		有	無	
	(7) 出入口付近に車いす使用者用便房がある旨の表示		有	無	
	(8) 男子用小便器のある便所の設置(無の場合は、(9)の記入不要)		有	無	
(9) 床置きで両側に手すりが適切に設置された男子用小便器の設置		有	無		
4 駐車場	(1) 駐車場の設置(無の場合は、(2)及び(3)の記入不要)		有	無	
	(2) 車いす使用者用駐車施設の設置(無の場合は、(3)の記入不要)		有	無	
	(3) 車いす使用者用駐車施設の構造	ア 園路に接続しやすい位置に設置	適	否	
		イ 幅350cm以上	cm		

		ウ 車いす使用者用駐車施設である旨を見やすい方法で表示	適	否	
5 案内板	(1) 案内板の設置(無の場合は、(2)から(4)まで記入不要)		有	無	
	(2) 高さ、文字の大きさ等の配慮		適	否	
	(3) 点字による表示		有	無	
	(4) 車いす使用者用便房のある便所の案内表示		有	無	
6 付帯設備	(1) 車いす使用者が利用しやすいベンチ、野外卓、水飲み器の設置		有	無	

備考 1 各項目について、該当するものを で囲み、又は数値を記入してください。

2 印欄は、記入しないでください。

3 用紙の大きさは、日本工業規格A列4判縦とする。